

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	406
担 当 教 員	古田 賢二 他	実務経験と その関連資格	おおつ内科クリニック 院長			
《授業科目における学習内容》						
病気がどのような病態に基づいているのか、系統的に理解する。病気の原因を明らかにするために検査や治療の概略を学び、臨床工学技士に必要な基礎知識を習得する。主要系統的な身体機能のメカニズムと心身相関について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験で評価						
《使用教材（教科書）及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 腎・泌尿器 内分泌 消化器						
《授業外における学習方法》						
講義のまとめ						
《履修に当たっての留意点》						
それぞれの分野での復習が必要となる						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器の構造と機能について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 消化器	講義のまとめ	
		各コマにおける授業予定	消化器の構造と機能について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	症状とその病態生理について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 消化器	講義のまとめ	
		各コマにおける授業予定	症状とその病態生理について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝・胆・膵の構造と機能について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 消化器	講義のまとめ	
		各コマにおける授業予定	肝・胆・膵の構造と機能について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝・胆・膵の疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 消化器	講義のまとめ	
		各コマにおける授業予定	肝・胆・膵の疾患について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝・胆・膵疾患の診断・治療について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマにおける授業予定	肝・胆・膵疾患の診断・治療について			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 甲状腺・副甲状腺・性腺について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 内分泌	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	甲状腺・副甲状腺・性腺について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 代謝総論について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 内分泌	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	代謝総論について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 視床下部・下垂体・副腎について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 内分泌	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	視床下部・下垂体・副腎について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 糖尿病について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 内分泌	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	糖尿病について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 内分泌系の疾患と治療について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 内分泌	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	内分泌系の疾患と治療について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 腎・泌尿器・生殖器について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 腎・泌尿器	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器について①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 腎・泌尿器・生殖器について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 腎・泌尿器	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器について②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 腎・泌尿器・生殖器について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 腎・泌尿器	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器について③		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 腎・泌尿器・生殖器について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 腎・泌尿器	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器について④		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 腎・泌尿器・生殖器について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 腎・泌尿器	講義のまとめ
	各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器について⑤		